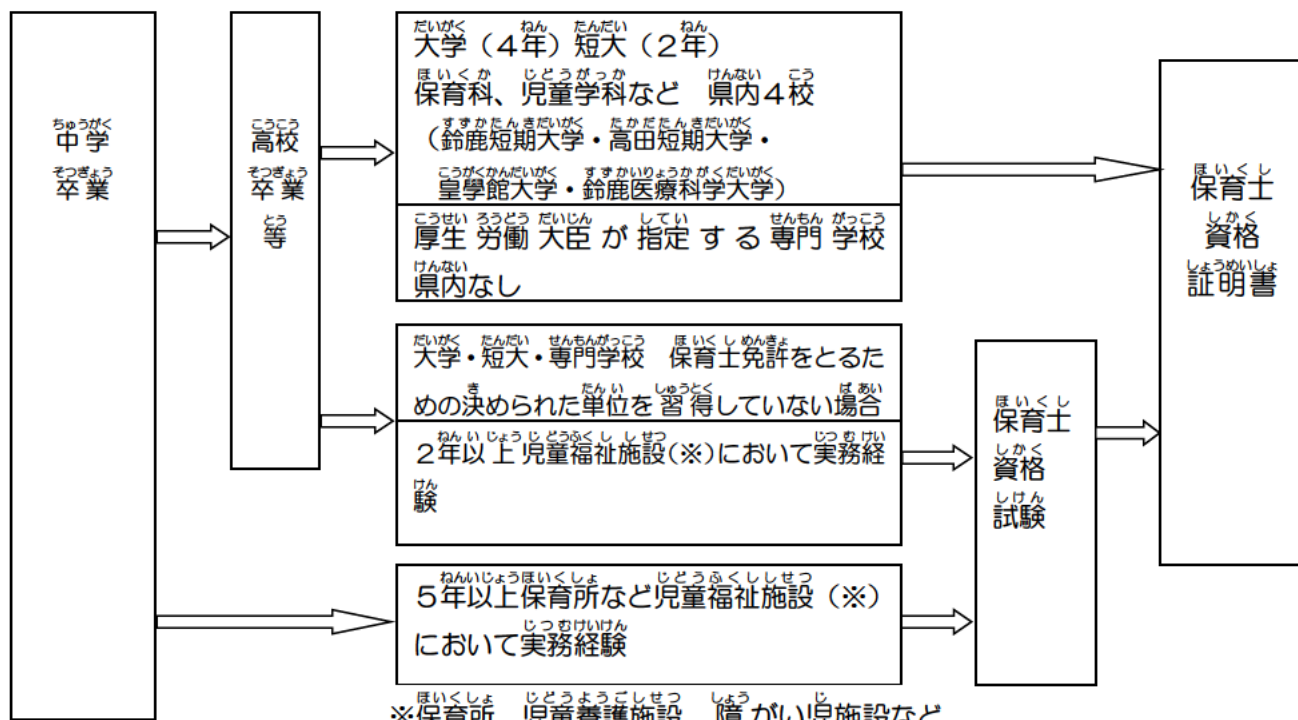




ほいくし 2 保育士

県内には多くの外国人が暮らしています。そして多くの人たちが働くために、子どもを保育所に預けています。しかし、通訳ができる人がほとんどいません。日本語を話せないことで、子どもたち同士や保護者の人と保育士がコミュニケーションをとれずに困っています。外国語ができる保育士はその手助けができ、心強い存在となります。また、子どもの世話をするのが好きな人に向いています。

ほいくし 保育士になるには



<早くから準備をしましょう>

保育士になるための学校や専門学校に入ったり、保育士の資格試験に合格するには、高い日本語能力や学力が求められます。

早くから日本語や学校の勉強、母国語の上達に心がけましょう。

<資格を取れば どのところに就職できるの>

まず、都道府県の保育士登録簿に登録します。

就職先は、公立、私立の保育所、民間の託児所、児童養護施設、障がい児施設などです。

保育士の平均年収は約320万円です。

<費用(学費)はどれくらい?>

国公立大学で240万円以上(4年間)、私立大学では400万円以上(4年間)かかります。

短大では、180万円以上(2年間)かかります。